

11/12 (金) 読売

◆ ハーグ条約加盟提起へ

国際結婚で生まれた子供の親権争いの解決ルールを定めた「ハーグ条約」に日本が加盟していない問題が、13日の日米首脳会談でオバマ米大統領から提起される見通しとなった。菅首相は検討を加速する意向を表明する方針だ。

ハーグ条約は国際結婚が破綻（はたん）して一方の親が子を勝手に母国に連れ帰った場合、子を元の居住国に戻して解決を図る内容で、82か国が加盟している。米国は、日本に加盟を求めている。